

札幌市中央図書館郷土資料の概要

1 蔵書数

121,192 冊（令和7年2月1日現在、うちアイヌ資料：5,084 冊）

※館内用：96,698 冊、貸出用：24,494 冊

2 蔵書構成

- (1) 一般資料
- (2) 行政資料
- (3) アイヌ資料
- (4) その他（住宅地図、道路地図、航空写真等）

3 収集方針

- (1) 札幌市に関する図書、新聞、雑誌、行政資料、地図などは、可能な限り選定する。
- (2) 北海道、道内市町村に関するものは、開拓使、市町村史など基本的なものを中心に選定する。
- (3) アイヌ民族に関するものは、必要に応じて選定する。

4 郷土資料の選定について

- (1) 郷土資料は、積極的かつ網羅的に選定し、その充実に努める。
- (2) 郷土資料は、必要に応じて複本選定する。
- (3) 一般資料の選定範囲
 - ア 札幌市に関するもの
 - イ 北海道全域に関するもの（北海道を範囲とする叢書を含む）
 - ウ 北海道内の地方史
 - エ 札幌市及び北海道と特に関係の深い地域を扱ったもの（北方領土、樺太を含む）
- (4) 行政資料の選定範囲
 - ア 札幌市及び各行政委員会、議会の編集、発行にかかるもの
 - イ 札幌市の外郭団体の編集発行にかかるもの
 - ウ 札幌市政に関するもの
 - エ 北海道及び国の機関の北海道支所（支場、支部）の編集、発行にかかるもの
 - オ 札幌市内に所在する教育機関の編集、発行にかかるもの
- (5) 地図資料の選定範囲
 - ア 札幌市及び北海道全域を扱ったもの
 - イ 住宅地図（中央図書館は札幌市および北海道全域）
- (6) アイヌ民族関係資料の選定範囲
 - アイヌ民族に関する事項を主として取り扱ったもの
- (7) 郷土文学の選定範囲
 - ア 札幌市及び北海道全域を舞台として描かれたもの
 - イ 作品の一部に郷土が描かれているものは、その描写の印象が強いとみられるもの
- (8) その他
 - 未所蔵のもので必要と思われるものは、古書又はマイクロフィルム等によって積極的に選定する。

「札幌市図書館資料選定要領」による